2024年3月１１日 第２６号

# ２０２３～２０２４年度
# 小倉中央ロータリークラブ週報

世界に希望を生み出そう

例会日　月曜日　12:30～13:30
例会場　リーガロイヤルホテル小倉
事務所　小倉北区堺町1-2-16-3F
TEL　093－531－4015
FAX　093－531－1022

第１３３１回 例会　　3月１１日(月)

**オープン例会**

本日の卓話　「サンキュードラッグ　～北九州・下関のインフラになる」
サンキュードラッグ㈱　代表取締役　平野　健二氏

## 会長の時間（３月　４日　１３３０回 例会記録）　梶原会長

会長の時間で「水と衛生月間」についてお話をしました。その中で、日本は水資源が豊富で安全という事を申しましたが、過去には水質汚染による公害が問題となり多数の被害者が出た事例がいくつもあります。イタイイタイ病や水俣病はその代表と言えるでしょう。高度経済成長の時代に、水や大気の汚染による公害を経験した日本は、工場から出る排水や大気汚染物質に世界一厳しい排出基準を設け、公害の無い社会を目指しました。その結果、今では公害と言える案件はほとんど聞かなくなりました。

しかしこれから先は分かりません。

皆さんも TV や新聞等で、熊本県菊陽町に“TSMC”と言う台湾の半導体製造メーカーの工場が出来た事を知っていると思います。半導体の製造は他の工業製品と比べても、膨大な水を消費します。その水の確保が出来る事が最大の理由となり、熊本県菊陽町に工場が出来ました。更に現工場を上回る規模の第二工場が建設予定になっています。この問題はかなり深刻で、水資源のかなりの割合を工場に取られます。しかもその水源は地下水です。現工場での使用水量でもどうなるか分からないのに、それを上回る第二工場が出来れば、どれだけの地下水が吸い上げられるか見当も付きません。当然環境に影響を与える事は必至です。またそれに伴い大量の排水も出るという事です。

熊本県は、台湾での聞き取り調査でも問題は無く、これからも排水の検査は行っていくと言ってますが、本当でしょうか。

まず台湾での聞き取り調査ですが、一体誰に聞き取りをしたのでしょうか。実は TSMC は台湾で大きな公害問題を起こしています。（ここに書くと紙幅が足りませんので下記の URL の記事を参考にして下さい）

また、熊本県に排水の浄化設備の件を問い合わせても、企業秘密だからと言う理由で一切答えないそうです。県民の健康より企業秘密優先という姿勢です。

マスコミも今は半導体バブルみたいな事ばかりしか報道しませんが、将来この地域がどうなるか注視する必要があると思います。

※　TSMC の公害記事
https://note.com/gskumamoto/n/n917dd5e8364c

PS　今回は水と衛生をテーマに書きましたが、この TSMC の問題は農業用地の問題、人手不足の問題、チャイナタウン建設の為台湾から大量の不動産業者が押し寄せている問題、国が第二工場建設に 1 兆 2000 億円も出資する問題など、深刻な問題が山積しています。

## 出席報告　３月　４日

| | |
|---|---|
| 在籍会員数 | ４３名 |
| 義務出席者 | ４１名 |
| ゲスト | １名 |
| ビジター | ０名 |
| 本日出席数 | ３４名 |
| 本日出席率 | 82.92% |
| 前々回修正出席率 | 95.34% |

### 次回（３月２５日）の例会は、
### 観　桜　会

時間　18:30～
場所　アートホテル小倉

### 3月のお誕生日

１５日　安部　髙子会員
２０日　光應　知廣会員
３０日　安木　功会員

### 今月の主な予定

4日(月)　定例理事会
9･10 日　会長エレクト研修セミナー
11日(月)　親睦活動委員会
18 日(月)　新会員オリエンテーション
21 日(木)　二水会

## 幹事報告　　森本幹事

・次週３月 11 日(月)は、オープン例会です。一人でも多くの方に来ていただきたいので、今一度、声かけをお願いします。

12:15　食事開始　　12:30　開会点鐘

13:30　閉会点鐘

・定例理事会報告

① 次年度地区委員に関する件

危機管理委員会　委員―狩野博司会員

② 米山奨学生受入に関する件

今回は、奨学生に対して受け入れクラブが上回り、居住地等の都合により、見送りとなりました。

**米山功労者　・　ポールハリスフェロー　表彰**

原田　緑会員

## ニコニコ献金報告

累計　４７２，７５０円

梶原・森本・野村会員―

坂本様、本日の卓話、楽しみにしております。

狩野会員―坂本さん、本日の卓話よろしくお願いします。

林田会員―昨日の蔵開き祭、寒い中ありがとうございました。

3,000 人は超えていると思います。多くの方に来ていただきました。

野村会員―週末、仕事もなく家族３人で普通の時間を過ごせました。嬉しかったのでニコニコします。

合計　　９，０００円

祝お誕生日祝い―安部髙子会員　　光應知廣会員

安木　功会員

## 卓話の時間

「子どもの安全で安心な未来を創るために

私たちができること」

㈱　ネクストライフ　代表取締役　　坂本　一成　氏

コロナ禍も漸く落ち着き人の流れが以前の様に戻ってきた事で様々な犯罪が自分の身に降り掛かって来ています。2023 年１月に関東圏で起きたルフィ事件や福岡市内で起きたストーカー殺人事件はとても悲しい事件でした。だからシニアも女性も身の安全、自主防犯力ＵＰの必要性が最も重要です。

また未来の宝である子どもの安全についても私たち大人や企業がどのように守るかについて本気で取り組んでいかないといけない時代になったと感じます。しかし地域や学校、行政機関では見守る方々の高齢化や人手不足になっていることから、企業と地域そして学校等が連携して「子どもの安全で安心の未来を創る」行動が必要です。それにプラスして保育園や幼稚園、小・中学校、高校生や大学生などにも「自分の身は自分で護る」体験型の防犯教育が必須であり、小学校に入学前の児童から学ぶ環境があればよいのかと感じます。文部科学省の防犯教室の指導要綱では「子供たちに具体的な場面を設定して体験型の防犯教育の必要性」がうたわれています。そこで私たちが推進している「防犯スポーツ教室®」を開催する事で「逃げる訓練と警戒動作」を学ぶ事が出来ます。これは昭和世代の私たちが遊びの中で覚えた事とよく似ています。それは鬼ごっことかくれんぼです。

「不審者から隠れる」はかくれんぼ、「不審者から逃げる」が鬼ごっこです。そして具体的には下記のような警戒動作が不審者には有効です。

1.後ろを振り返りながら歩く。特に一人で道を歩くとき

2.挨拶をする。挨拶を嫌う保護者がいますが、子ども達の見守りの方々は地域や地元企業の方です。挨拶をする子供は顔と名前を覚えてもらえる。

3.名札や持ち物から子ども達の個人情報を流失させない。

企業と地域、学校が一体となって身を守る訓練を行い、防犯のみならず災害時や地震発生時の逃げる事と隠れる事で身を守ることが出来ます。

福岡県内で私たち大人が子どもの安全で安心な未来を創っていきたいと思います。